

一般質問通告書

令和6年 北秋田市議会 3月定例会

順位	1-4	質問者	8	久留嶋 範子	(日本共産党 議員団)	出席を要求する理事者	市 長
質 問 事 項 及 び 要 旨						理 事 者 の 答 弁	
1. 保育園留学の取り組みについて ①本年度開始の保育園留学について 保育園留学は、子どもが保育施設に通いながら家族で1～2週間程度、地域に滞在し豊かな自然の中での暮らしを体験するプログラムです。 2021年11月に、北海道厚沢部町で募集が開始され、その後取り組みが広がり、現在全国38拠点で開設、秋田県内では、本市が先駆けて取り組みを行っています。昨年12月に第1号の受け入れが始まり、これまで市への留学に15件ほどの問い合わせがあり、今年2月、7月にも予約が入っています。 そこでお伺いします。 1) 初の受け入れを終え、手応えを感じているが、地域活性化や関係人口創出の増加を目指すための今後の課題は何か。 2) 昨年、所管調査で、御殿場市における富士山保育園留学を視察してきた。先進事例を参考にすべきでは。 2. 市民の声を市政に反映させるために ①市民意識調査の充実について 市民意識調査は合併後毎年行われ、市民の意識や行動実施を調整することで、市民が抱えている課題や意見を把握し、市政運営に対する市民評価の一部として活用することを目的として実施されています。 調査の内容は1～13項目にわたり、方法は北秋田市全域からの市内に居住する18歳以上75歳以下の男女1000人の住民基本台帳から無作為抽出となっています。近年では令和4年11月実施で回収数は389人(38.9%)でした。 今年、市制20周年となるが、まだまだ旧町単位での課題も山積みしています。各自治会等の要望書も出されているが、広く市民からの意見・要望を聞くべきではないか。 1) 意識調査の内容充実や方法も検討できないか。 2) 市広報にアンケート用紙を記載したり、QRコードでの回答など工夫が必要ではないか。							

②「市民の声」のポストを総合案内窓口に設置してはどうか。

3. 各公民館へのエアコン設置を

①昨年の夏の猛暑で利用者からの要望が多い、早急に設置できないか。